

School
Guide

暮らしにつながる海!

世界につながる海!

未来につながる海!

未来へつながろう水産業!



宮崎県立高等水産研修所

MIYAZAKI PREFECTURAL FISHERIES TRAINING CENTER

未来へつなぐ水産業

水産業は、健康で豊かな日本型食生活を支える水産物を国民へ提供する食料供給産業としての役割を過去、現在、未来において果たし続けることを期待されています。

宮崎県立高等水産研修所は、これらの水産業を担う幅広い視野と高度な技術・知識を備えた中核的漁業者の養成に取り組む全国でも数少ない専門機関です。

水産業を志す意欲あふれる人々をお待ちしております。



まぐろ延縄



定置網漁業



カツオー本釣り



まき網漁業



養殖業

沿革

宮崎県立高等水産研修所の沿革をさかのぼると、昭和13年に設置された漁村道場宮崎県水産講習所(昭和20年廃止)に始まります。

昭和25年4月	宮崎県遠洋漁業指導所に漁業実務者養成のための練習生制度発足
昭和26年4月	無線科を新たに設置
昭和45年4月	遠洋漁業指導所練習生制度廃止 宮崎県水産講習所を設置
昭和47年4月	宮崎県高等水産研修所に改称、高校卒業者等を対象とした専攻科を新設
平成 9年4月	宮崎県立高等水産研修所と改称、養成部門を充実強化し、専攻科に前期、後期、短期課程を新設 既に漁業をされている方や、一般県民を対象とした研修部門を新設

■ 養成部門の体系

航海コース [本科・専攻科]

漁船を運航するための航海術や操船技術を学び、航海船員(将来の船長)を育成するためのコースです。



操 船



海図・コンパス観測



ハンドコンパス測定



ロープワーク



実習船(わかたけ)

機関コース [本科・専攻科]

漁船の機関(エンジン)を運転するための、機関関係の基礎知識や機関運転技術を学び、機関船員(将来の機関長)を育成するためのコースです。



機関分解組立作業



配電盤操作



機関ピストン挿入



機関点検



可変ピッチプロペラ

海のスペシャ

創造性と独創性、協調性を持つ

進路

- ・卒業生の多くが、本県の基幹漁業であるかつお一本釣り漁業、まぐろ延縄漁業を営んでいる漁業会社等へ入社し、漁船員として働いています。また、沿岸漁業や養殖業に従事したり、経営したりしている卒業生もいます。
- ・宮崎県は近海かつお一本釣り漁業で全国一※ですが、宮崎県のかつお一本釣り漁業船は100トン前後の大型船が主流であり、4・5級海技士免許の取得に必要な乗船履歴を得ることができます。これらの免許を取得すれば、経験を積んで船長または機関長になることもできます。
- ・また、宮崎県は沿岸まぐろ延縄漁業も全国一※ですが、近年主流となっている19トン型船は、20トン未満であるために海技士免許は必要でなく、小型船舶1級免許があれば船長になることができるので機関コースを選択し、機関に関する知識を身につけておくと、就職に有利となります。
- ・研修所では、漁業会社への就職に当たり、会社（船員の募集の内容）と生徒の希望や適性とのマッチングを図り、円滑な就職を支援しています。

※平成18年の漁獲量比較による。

活躍する先輩達

- ・研修所では、航海実習等実践力を重視した教育を行っており、漁業界から高い評価を得ています。研修所の卒業生は、平成20年度までで昭和13年から20年の漁民道場の卒業生を含めると1,151名（S45年以降に限っても653名）を数え、多くの卒業生が本県漁業界で活躍しています（40才未満の組合員の5人に一人が研修所の卒業生：H19年調査）。
- ・また、5年から10年程度漁船に乗船した人の中には、資格免許を活かし、漁船以外の船舶へ乗船する先輩もいることから、将来的には活躍の場を広げることも可能です。

先輩からの一言

修業年度：平成10年度
まぐろ延縄漁業 宮崎市漁協（第21漁福丸）

辰巳 洋一さん



海の仕事は肉体的にはかなりキツイですが、その分楽しいと思えることもたくさんあるし、自分の努力次第では船で力量が認められ、役職が付いて、給与も上がるので、やり甲斐のある仕事だと思います。

最近、外国人の若い人が多くなってきて、逆に日本人の若い人が少なくなって来ている気がするので、ぜひ漁師を目指して頑張ってください。

先輩からの一言

修業年度：平成21年度（在校生）
まぐろ延縄漁業志望

近藤 洋介さん



研修所の生活では、早起きと体操、それに続くランニングがキツく、資格取得のための勉強もそれなりに大変ですが、放課後や休日にキャッチボール、バスケット、卓球などのスポーツをしたりと楽しいこともたくさんあります。また、消防学校への体験入校や底延縄、曳縄などの実践的な漁業実習は良い経験になると思います。

僕の家は、まぐろはえ縄漁業を営んでいますが、卒業したら父と兄と3人で一緒にまぐろを獲りたいと思います。

リストを育成します!!

た豊かな人材を育む。

● 年間スケジュール



入所式



無線局見学



消防学校体験入校



アーク溶接講習



潜水訓練
(スキューバダイビング)

9
SEP

- みやざき丸乗船実習 (本科 専攻科)
- はえ縄実習
- 専攻科後期入所試験

8
AUG

- 夏休み
- 県民漁業研修
- 体験入所

7
JUL

- 潜水訓練 (スキューバダイビング)
- 1級小型船舶操縦士免許講習
- マリンスポーツ体験実習

6
JUN

- 海洋訓練
- 外国人漁業研修
- ガス・アーク溶接実習
- 無線講習



水産試験場見学

5
MAY

- みやざき丸乗船実習 (専攻科)
- 底縄・トビ縄実習
- 漁具実習
- 機関実習
- 海洋訓練
- 水試特別講義

4
APR

- 入所式
- 消防学校体験入校
- 無線局見学
- ロープワーク実習
- 釣り実習
- 水産試験場見学



無線講習

◆ 1日の流れ

6:00~

起床・体操・ランニング



7:40~8:00

朝食



8:30~

ホームルーム



9:10~12:00

講義・昼





修業式

3
MAR

修業式

2
FEB

- 特別講義 (海上安全他)
- 野外研修
- 入所試験
- 漁業実習 (修業記念工作)

1
JAN

- 2級小型船舶操縦士免許講習
- 外国人漁業研修
- みやざき丸乗船実習 (専攻科)

12
DEC

- 海技士国家試験
- 免許講習 (英語・英語・レーダー観測者・レーダーシミュレーター)
- 冬休み

11
NOV

海技士試験講習

10
OCT

- 専攻科後期入所式
- 三者面談
- 専攻科短期生入所式
- 海技士試験講習



海技士試験講習



野外研修



みやざき丸実習航海



特別講義 (海上安全他)

13:10~16:00

16:00~16:15

16:15~17:30 (門限17:30)

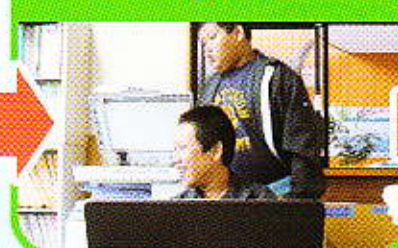
18:00~22:00

食・講義

所内清掃

放課後

夕食・入浴・自習・点呼・消灯



養成部門 Training Section

漁業就業者育成の拠点

1.教育の目標

水産業を取り巻く諸情勢の変化の中で、時代の要請に対応できる高度な知識と技術を備えた漁業就業者の育成を行い、本県水産業の更なる振興、発展に寄与し得る優秀な人材を育成します。

2.教育の内容

- ・全寮制(専攻科生は特例あり)による共同生活を通して自立心、協調性、責任感を養います。
- ・一般教養科目を始め、漁業就業者として必要な航海、機関や漁業経営、資源管理等の専門科目を習得します。
- ・水産試験場の漁業調査取締船「みやざき丸」(平成15年度竣工)による近海かつお・まぐろ漁業の航海実習をはじめ、各種実習を通じて実践的に必要な知識や技術等を習得します。

3.教育体系(コース:航海・機関)

区 分	修業期間	定 員	入 所 資 格	取得可能な免許・資格等(予定)
本 科	1か年	15名程度	中学校を卒業した者 その他の学校教育法第47条に規定する者	第1級海上特殊無線技士 第4級海上無線通信士 2級小型船舶操縦士 4・5級海技士筆記試験
専攻科	前期	4~9月	高等学校を卒業した者 その他の学校教育法第56条に規定する者	第1級海上特殊無線技士 第4級海上無線通信士 1級小型船舶操縦士
	後期	10~3月	本科修了の者又は漁業に関する技術、知識を有する者 で所長が入所を適当と認めた者	4・5級海技士筆記試験 1級または、2級小型船舶操縦士
	短期	2か月		4・5級海技士、口述試験 若しくは、筆記・口述試験

研修部門 Study Section

水産業・漁村に関する生涯学習の拠点

既に漁業をされている方等の各種資格取得や外国人研修生に対する漁業講習や先進技術の学習及び県民の皆さんに漁業への親しみと理解を深めていただくための研修を行う研修部門を設けています。

研修内容

研修区分	種 類	研 修 内 容
資格取得研修	2級小型船舶操縦士免許講習 1級小型船舶操縦士養成講習 第1級海上特殊無線技士養成講習 第4級海上無線通信士養成講習	左記の免許・資格取得のための研修
県民漁業研修	マリンスポーツ講習 漁業体験研修講習 宿泊体験学習講習	マリンスポーツ安全指導講習及び体験研修 水産一般研修・ロープワーク等 児童・生徒に対する海洋・漁業体験学習
国際漁業研修	外国人漁業研修	漁船運航技術に関する講習 漁船機関運転技術に関する講習 漁業技術に関する講習
先進技術研修	資源管理・情報処理・漁業経営講習	既存漁業者の要望に応じた最新技術の講習

施設案内

School Map

① 本館



② 体育館



③ 寮舎



④ テニスコート



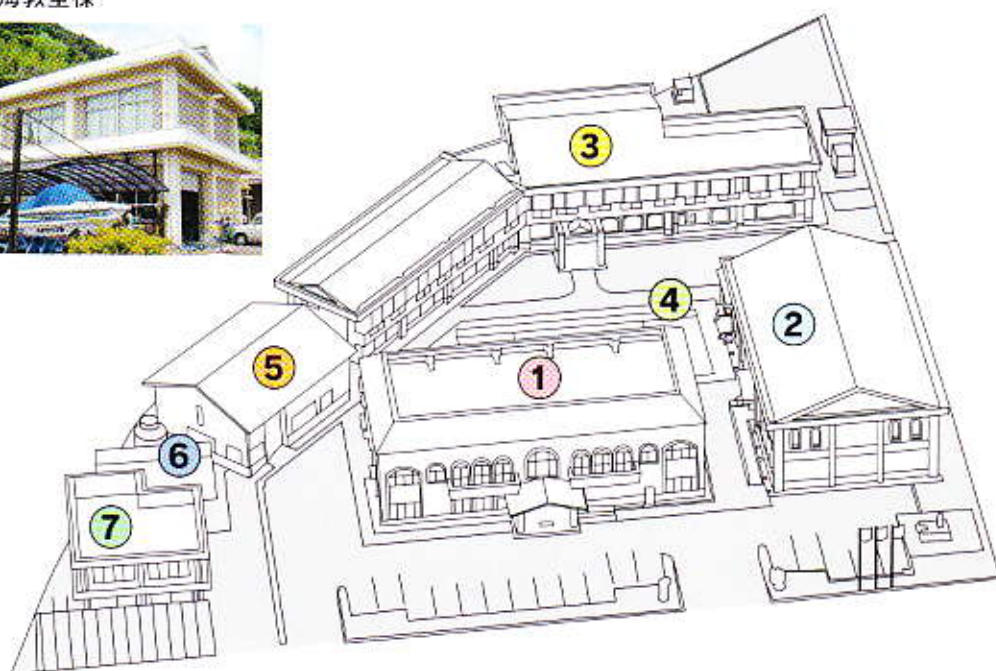
⑤ 機関実習棟



⑥ 艇庫棟



⑦ 航海教室棟



宮崎県立高等水産研修所

〒887-0002 宮崎県日南市西町2丁目11番地6号
 TEL(0987)22-2058 FAX(0987)22-2243
 E-mail:kotosuisan-kenshujo@pref.miyazaki.lg.jp
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/suisan/kenshujo/index.htm>

■学校周辺図

